



大泉

「自律」

「協働」

「創造」

令和7年9月13日
発行者 大槻 亨
編集 本田 敏行

第5号

適切な生成 AI 利活用を

ICT 活用推進リーダー 山本 康太

このたび、本校は2025年度文部科学省の生成 AI パイロット校事業パイロット校（教育利用）に認定されました。この事業は「初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン」に基づき、生成 AI を学習場面で適切に活用する「生成 AI パイロット校」を指定し、その成果・課題を検証、事例を創出・普及することを目的としたものです。

これに伴い、本校では「スタディポケット」という生成 AI を導入しました。スタディポケットは生徒でも安全に使えるようにカスタマイズされた教育用の生成 AI です。5 月には生成 AI に関する教員向けの校内研修会を実施し、これまでに各学年で生徒向けの生成 AI リテラシー授業を実施しました。7 月 9 日（水）に実施した 1 学年向けのリテラシー授業については、その模様が教育新聞に記事として配信されました。有料記事となりますが、よろしければご覧ください。（<https://www.kyobun.co.jp/article/2025071005>）

本校では、スタディポケットを授業等の教育活動で活用をして、様々な実践を生み出していく予定です。具体的には情報出しや整理等のリサーチ、骨子作成や要約等の文章作成、アイデア出し等の企画・立案、添削・チェック、学習のサポート等が可能です。簡単にいうと、言語・画像・音声に関わることは何でもできます。ご家庭でも用途に応じて活用してもらえればと思います。

スタディポケット等の生成 AI を使ううえでは注意しなければならないこともあります。まずは AI の回答が正しいかを調べることです。また、出力されたものをそのまま使うのではなく、あくまで自分で考えるためのヒントにしてください。著作権違反になる可能性があります。そして、個人情報絶対に入力してはいけません。

これからの世の中、生成 AI を使わないという選択肢はなくなってきます。リテラシーを養成しながら、活用していければと思います。今後は他校の先生方に向けた公開学習会や公開授業も企画しております。どうぞよろしくお願いいたします。

生成 AI を活用した授業公開を行います。練馬区の教育施策の一貫として実施いたします。是非、ご参観いただけると幸いです

◎実施期日

令和7年9月18日（木）13:25～14:15

会 場 1 年 2 組

授業者 山本主任教諭



大泉中生の活躍



◎2学期が始まりました！



44日間の夏休みが終了し、2学期の始業式がアリーナで行われました。久しぶりに生徒たちの活気がアリーナ全体に広がっていました。この夏は猛暑の日が続き、各地で記録的な気温となった報道を耳にしたことと思います。

特に3年生にとっては受験対策がとても大変だったのではないのでしょうか。「夏を制する者は受験を制する。」という言葉もあるように、暑さに負けずに一日一日を有効に活用してくれたことと信じています。その力を2学期の授業や学校行事等に最高学年として後輩たちに示してください。1年生、2年生はこの夏を越えて心も体も成長したと思います。中学生としての行動や考え方を学校生活を通して十分に発揮してください。この2学期は学校行事がたくさん予定されています。「大中プライド」の精神を通して、仲間たちと素晴らしい思い出を創り出してください。

◎表彰をしました！

日々の練習の成果から各種競技の大会で優秀な成績を収めてくれました。本当におめでとうございます。練習では、苦しいことや辛いこともあったことでしょう。自分の思うような動きができなかった悔しさもあったことでしょう。でも、それを乗り越えた自分、そしてお互いを支えあった仲間たちがいたことを忘れないでください。これからも大泉中学校の各部活動が互いに切磋琢磨しながら成長していくことを願っています。



サッカー部



男女バドミントン部



吹奏楽部